

馴馬台小(1年生)・ときわ保育園(年長さん)との交流活動{18日}

昨年から実施している、保幼小交流活動。今年度の1回目は、久保台小学校で実施しました。馴馬台小、ときわ保育園の園児たちの到着を、『まだか、まだか』と待っていた本校の1年生たち。馴馬台小の子たちが体育館に入って来ると、笑顔で手を振っている姿も見られました。馴馬台小の子が担当した開会のことばで、交流活動がスタートしました。まずは、全員で「さんぽ」の歌を合唱しました。体育館一杯に響き渡るような元気の良い歌声で、緊張も大分ほぐれたようでした。

前半の活動は、『じゃんけん列車』。じゃんけんをして、負けたら勝った友達の後ろについて列車の列をつなげていきます。さて、最後に勝つのは誰でしょう!?

後半は、『木の中のリス』というゲームを行いました。始めに、久保台小の子たちがやり方を説明しました。3人組を作り、二人は「木」、一人は「リス」になりました。おにが言う「おおかみがきたぞー。」「木こりがきたぞー。」「嵐が来たぞー。」の言葉に合わせて動き、保育園児や馴馬台小の子たちと新たな3人組を作っていました。子どもたちは、初対面の子たちにも進んで声をかけ、ゲームを楽しんでいる様子でした。

「子育てふれあいセミナー」校長との懇談会

18日、「子育てふれあいセミナー」(給食センター見学・給食の試食)に参加した保護者の方との懇談会を行いました。昨年も実施しましたが、今年は18名の保護者の方が参加をしてくださり、「子どものよりよい成長のために」というテーマで、話をさせていただきました。内容は以下のとおりです。

※ 子どものゲーム依存について

- 1 子どもの発達段階を理解したかわりについて
- 2 「9歳の壁」について
  - 時間
  - 論理
  - 心
- 3 リフレーミング(他のことばに置き換えてみる)について
- 4 ほめ方のコツ、叱り方のコツについて

